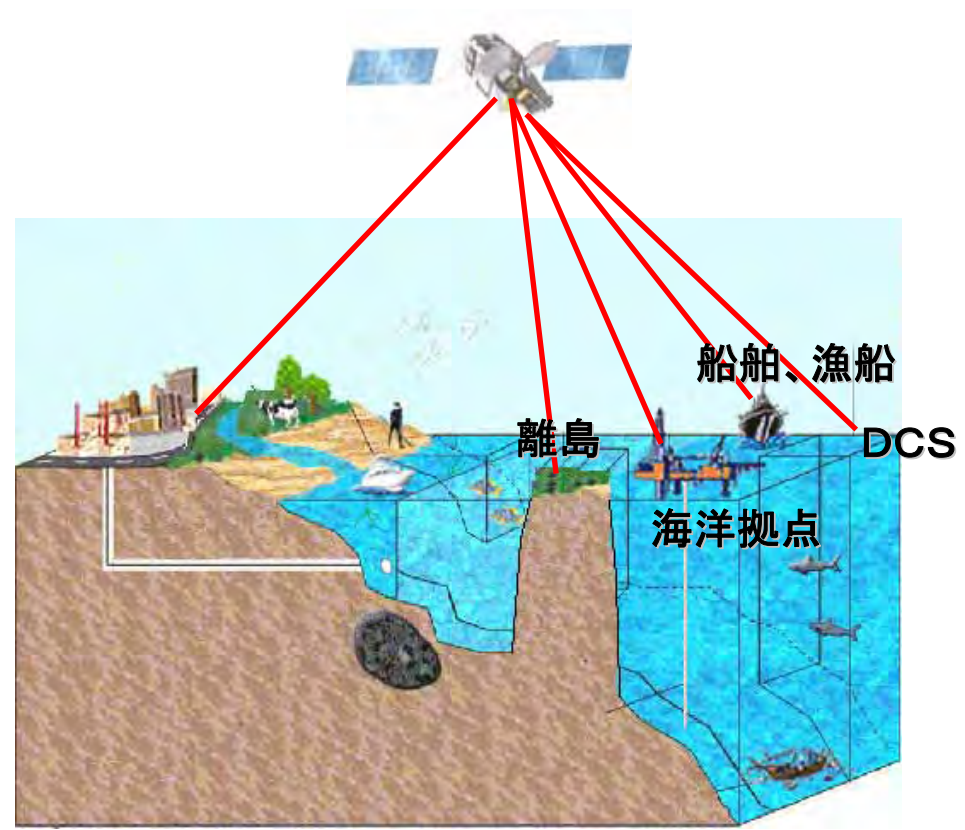


海域全体をカバーする通信インフラの整備への貢献



- ・海底ケーブル網を補完
- ・離島への通信手段の確保
- ・EEZ領域、海域中の移動体への通信手段確保



- ・船舶(セキュリティー含む)通信
- ・船舶航行情報送受信
- ・漁業(漁船)への情報提供
- ・離島通信
- ・海洋開発拠点(資源開発)
- ・海洋フロート、バイオリギング、DCSシステム

JAXAは2009年11月15日から24日の間、超高速インターネット衛星「きずな」による初のブロードバンド・インターネット実利用に向けた実証実験を小笠原村父島にて実施。

海域管理に資する情報インフラの構築への貢献

宇宙からの貢献

“海洋台帳を作る”, “海洋台帳を使えるようにする”ことへ貢献

- ・広域性・反復性・均質性を特徴とした、リアルタイム観測
- ・精度の良い位置情報の提供
- ・通信衛星を利用したin situデータ収集・伝送

リモートセンシングデータの収集

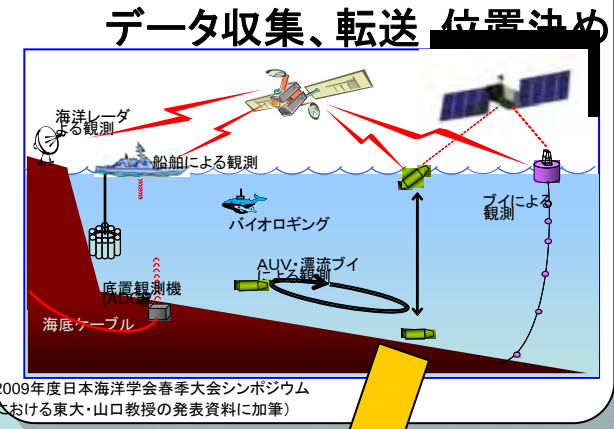
- ・海岸線
- ・海底資源
- ・水産資源
- ・船舶セキュリティ
- ・海況(海面水温・色、海流)
- ・海上気象
- etc



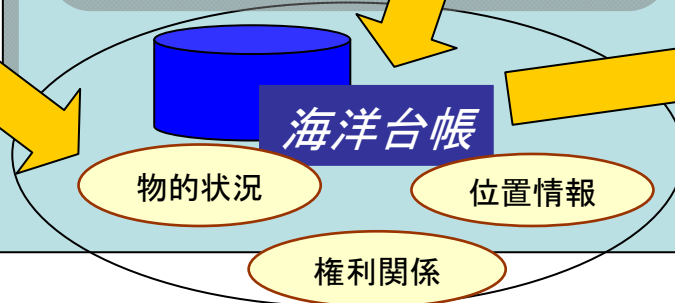
海洋台帳を作る

現場(In situ)データの収集

- ・バイオリギング
- ・ブイIn situ計測
- ・船舶によるIn situ計測
- etc

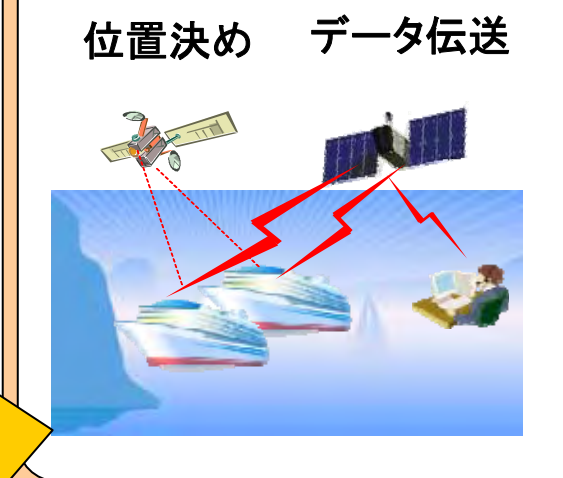


(2009年度日本海洋学会春季大会シンポジウムにおける東大・山口教授の発表資料に加筆)



位置情報や様々な情報の提供

- ・水産支援
- ・安全航行、経済航行の海運支援
- ・海底資源開発の開発支援
- ・海洋環境保全
- etc



海洋台帳を使えるようにする

① 水産支援サービス案

想定データ提供者

リモセンデータ
提供機関
NASA
NOAA
JAXA等

海面水温
海色(クロロフィル)

海面高度、
塩分濃度
海上気象

観測機関
水産庁
海上保安庁
気象庁
JAMSTEC
自治体等

海上気象

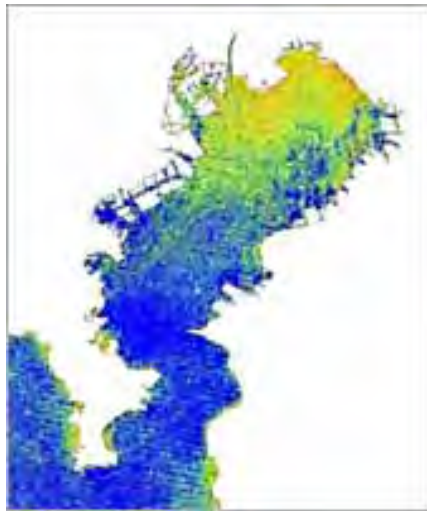
現場観測データ
(船舶、ブイ等による観測、
DCS等によるデータ収集)
水温、塩分、
クロロフィル等

サービス

【漁業支援サービス】
漁場予測・大型クラゲ予測等

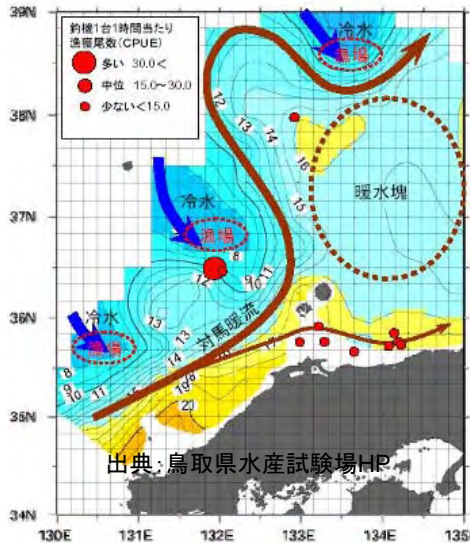
【環境アセスメント支援サービス】
海洋環境の現況把握

【赤潮警報サービス】
赤潮監視、水質監視

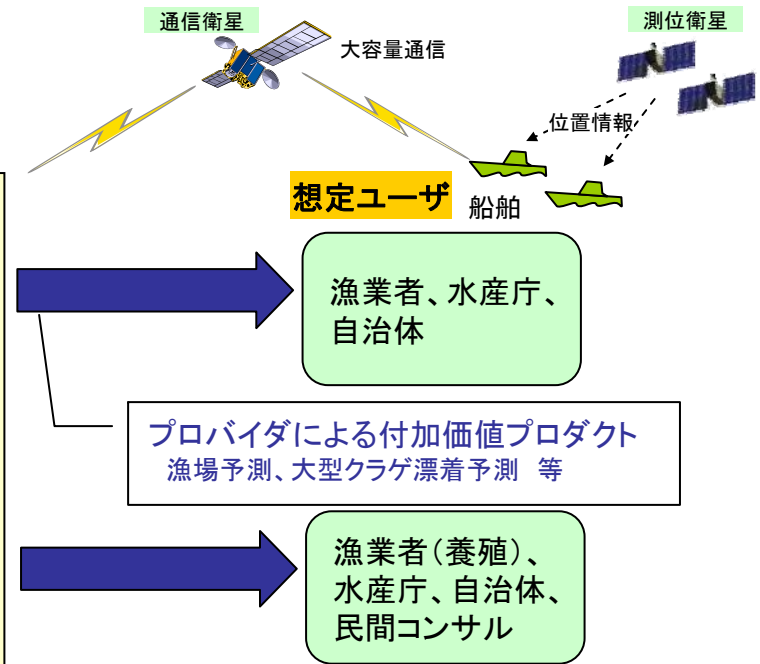


2000年3月に東京湾で発生した赤潮観測例(LANDSAT-5)

海洋環境とスルメイカの漁場予測 (11月上旬100m深水温分布図)



海洋環境とスルメイカの漁場予測

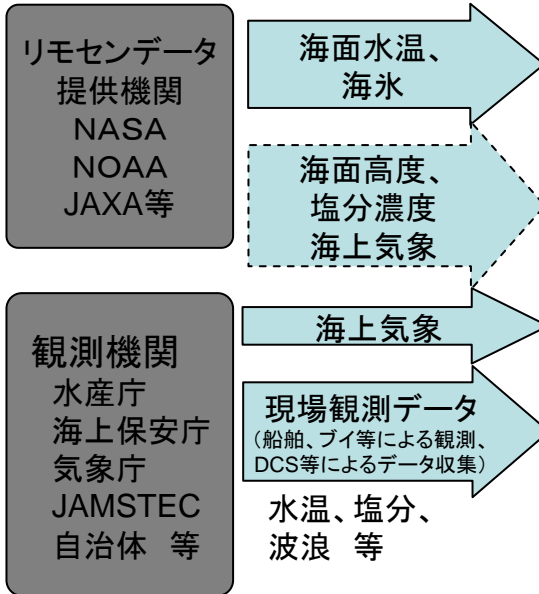


サービス分類の凡例

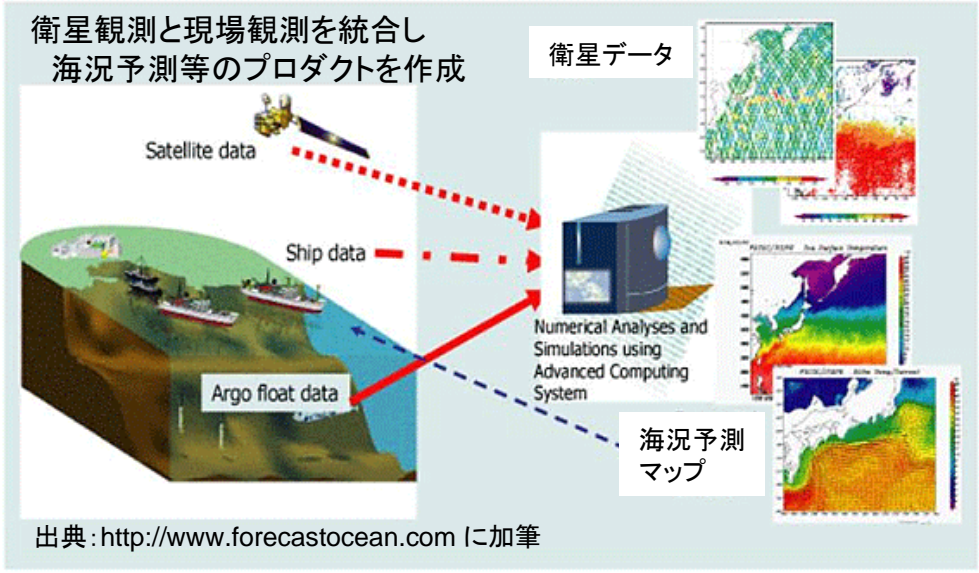
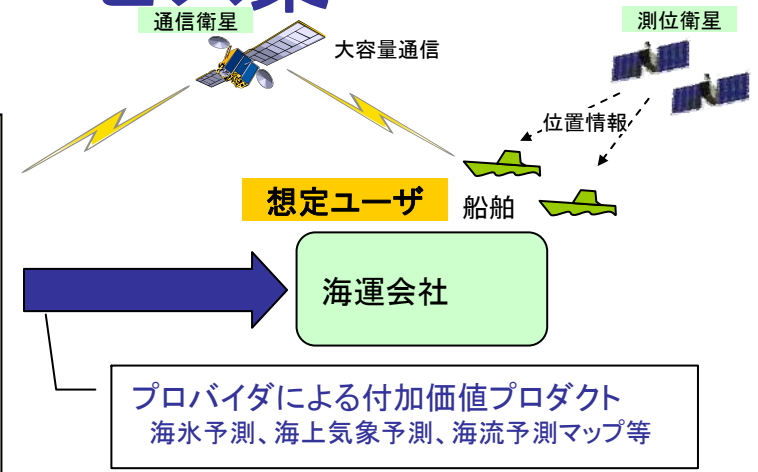
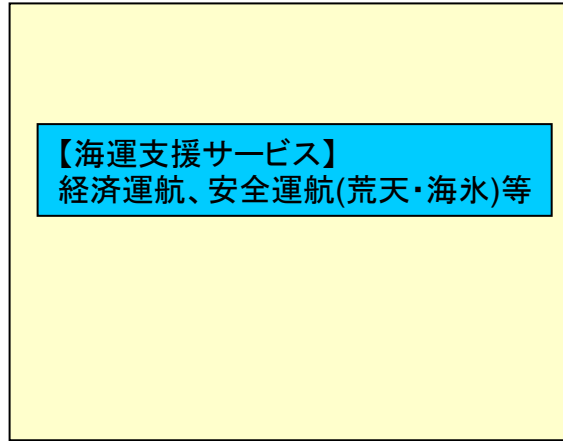
- 必要なプロバイダが既に存在
- 必要なプロバイダが不在
- プロバイダが不要なサービス (データ提供者から提供されるデータを直接ユーザが利用)

② 海運等の海洋活動支援サービス案

想定データ提供者



サービス



民間サービス会社によるプロダクト提供イメージ

